



現在の子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕寒く、上着を着て登園する子が多くなっている。気温差は激しいが、大きく体調を崩すことなく、過ごせていた。 ・運動会では元気に参加し、競技一つ一つを楽しむ姿がみられた。 ・園庭や散歩先で、大なわや縄跳び、跳び箱、ボール遊びなどの運動あそびを楽しんでいる。初めは出来なかったことが出来るようになると、嬉しそうにしており、自信ややる気につながっている。 ・お店屋さんごっこの小物づくりを楽しんで取り組み、当日を楽しみにしていた。 ・身の回りのことは自分で気づいて行うようになった。 ・子どもたちで一日の活動を決めたり遊びを工夫したり展開する姿が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・温度差や湿度に留意しながら、健康で快適に過ごせるようにする。 ・友だちとの関わりを広げ、共通の目的を持ち活動する。 ・身近な自然物の変化やこの時期ならではの行事を通して、冬の自然や生活に興味を持つ。 ・一年の終わりを知り、新しい年を迎える準備をする。 	<p>7日(金) 英語 13日(木) 避難訓練 10日(月)～15日(土) 個人面談 26日(水) 幼児集会 ・身体測定 29日(出)～1月3日(木) まで休園</p> <p>地域との関わり</p> <p>散歩先でしっかり挨拶を交わし、交流を持つ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会後から、子どもたちが何か自信に満ちている様子。そこで、日常の活動では子どもたちがやってみたいこと、挑戦したいことを活動に取り入れた。その結果、子どもたちの発想力・協力性などいろんな領域の面が見ることができた。今後も、子どもたちの持っている力を伸ばせるように、保育者がきっかけづくりに努めていきたい。 ・子ども同士の間の中で、相手に対して口調が強くなりトラブルに発展することが自立したので、クラスで考える時間を作った。子ども自身が言われて嫌な言葉や嬉しい言葉を考えることで、相手のことを考えられるようになって欲しいと思う。今後も課題にしていきたい。
内容	環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>・温度や湿度に留意しながら、健康で快適に過ごせるようにする。また、身の回りのことを進んでしようとする。</p> <p>・ルールのある遊びを通して、友だちと関わりながら、身体を十分に動かして遊ぶ。</p> <p>・寒さに負けず、戸外で友だちと関わりながら体を動かして遊ぶ(鬼ごっこ・鉄棒・縄跳びなど)</p> <p>・自然の移り変わりや、季節の変化に興味をもつ。</p> <p>・年末、年始の風習や伝統行事を知り、関心を持つ。また、過ごし方を知る。</p> <p>・友だちと一緒に楽しんで、歌ったり、踊ったり、楽器を使ったりする事を楽しむ。</p> <p>・身近な材料を使って、自分なりのイメージを持って作ったり、描いたりする。(様々な素材を使い、製作を楽しむ) 異年齢児と一緒に遊び、活動をとって親しみを持ち、関わりを深める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・温度計は子どもが過ごすのに適した温度、湿度が確認出来る場所に設置しておく。また、曇り寒さを、衣服で調整する必要性を伝える。 ・防寒着の出し入れがしやすいようにする。 ・広い場所を作ったり、ボール等身体を動かしたりして、遊べる用具を用意しておく。 ・寒さからケガをしやすいため、戸外遊びの前には体操やマラソンをして体を温めるようにする。 ・散歩先で季節ならではの事象に触れる機会を多くもち、絵本や図鑑を用意する。 ・大掃除ごっこが出来る様に、ほうきや子どもの手に合った雑巾等を用意しておく。 ・お正月、初もうで等に関心を持てるように、絵本や正月飾りを目の届く所に置いておく。 ・年賀状を書いて、郵便ポストに出しに行く。 ・題材の絵本を数冊用意し、借りることが出来るようにしたり、いつでも見られるようにしたりする。 ・楽器遊びや、表現遊びが出来るように、鈴、タンバリン、カスタネットなどを用意しておく。 ・冬の飾りや正月飾りなど、素材を用意しておく ・つくりたい物に合った素材や道具を用意する。 ・戸外遊びや散歩など、一緒に関わられる機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体調の変化に気付けるよう、子どもの表情を見たり、からだに触れたりする。 ・防寒着の管理の方法を分かりやすく伝える。 ・気温や遊びに応じて暖かさ、寒さに気づき、自ら衣服の調節が出来るように促していく。 ・自己主張し合っている時はまず見守り、必要に応じて仲立ちをし、互いの思いや気持ちに気付けるようにする。 ・ルールを破ったことでトラブルが起きた際は、やり取りを見守り、ルールを守ったほうが楽しく遊べることを伝える。 ・体の温まる運動遊びを、保育者と共に楽しみながら行う。 ・季節ならではの事象に気付けるように、言葉をかける。 ・子どものつぶやきに共感したり、一緒に考えたりする。 ・風にあられ落ち葉が舞う様子など、子どもの気づきを受けとめて共感したり、保育士の気づきを知らせたりする。 ・大掃除の意味や方法を伝えながら、保育士と一緒に、綺麗になった心地よさを味わえるようにする。 ・関心を持っている子どもと話をし、その様子を他の子にも知らせ、興味を持てるようにする。 ・一人ひとりの表現を認め、みんなで歌ったり踊ったりする楽しさや、協力して遊ぶ達成感が味わえるようにする。 ・考えたり工夫したりして作る面白さが味わえるよう、一人ひとりの姿を認め、作る意欲につなげていく。 ・お互いの気持ちを伝えながら、相手の思いも少しずつ受け入れられるように促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷え込みが強くなり、体調を崩しやすくなるため、戸外活動前には触診を行う。また、マラソンや鬼ごっこを取り入れて、体を温めてから活動をはじめた。引き続き行っていく。 ・自己主張がはっきりし言い合いになる場面があるが、保育者は見守っていると、子ども同士で仲介する子が現れ解決する姿が見られた。また、ゲームに負け悔しい思いをする子もいたが、見守ることで気持ちを切り替えようとしていた。心の葛藤を自力で乗り越えられるよう、見守ることを大切にしていきたい。 ・園庭に落ち葉が広がり、保育者が落ち葉を集めていると興味のある子は一緒に落ち葉集めに夢中になっていた。この落ち葉集めから、たき火ごっこや焼きいもパーティーに遊び発展する。これから子どもがつぶやきを見逃さず、遊びを発展できるようにサポートしたい。 ・環境整備を行い、玩具も子どもたちが興味のあるものを用意することで、室内遊びも広がったと思う。 ・大掃除の意味を伝えながら、保育者と一緒に部屋や玩具をきれいにする。保育者が子どもたちを頼ることで、頼られる喜びを味わえたと思う。 ・郵便屋さんごっこを通して、年賀状を作ることも楽しめた。 ・お楽しみ会で「ブレーメンの音楽隊」の劇を行うため、紙芝居など物語を読み聞かせし、自然に物語を覚えられるようにした。来月も、楽しく取り組んでいきたい。 ・製作コーナーを用意したことで、作りたい物をつくり楽しむ姿が見られる。もう少し、材料を増やしていきたい。 ・相手の気持ちに気付けるように見守ることを大切にし、必要に応じて対応した。また、クラスみんなで議題にして考える時間を作った。これからも、子どもたちと一緒に考える時間を作りたいと思う。
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・箸が上手く使えない子もいるので、フォークも用意し無理なく食事ができるようにする。 ・クッキーやオーナメントづくりを楽しむ。 ・クッキーやオーナメントをつくり、部屋に飾り冬を楽しみにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食器にごはん粒を残さないように、きれいに食べられるように声をかけていく。 ・オーナメントづくりに興味をもち話題にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で食べられる量を盛り付けすることで、完食する子が増えた。 ・クッキーをつくり製作に利用した。子どもたちも楽しく取り組んでいた。